区分	臨床・専門基礎分野	授業科目名	生理学	単位数	1単位
対象学年	1年生	開講時期	前期 ・(後期)・ 通年	講義形態	(講義)・実習
担当教員名	井上　靖久	実務経験	有・(無)	実務経験内容	

授業の目的・目標
身体を全体として把握し、機能を理解するのが生理学である。後期では生理学の調節系の基礎となる腎機能や内分泌機能などについて学ぶ。さらにこれらは神経系で統合され、また、感覚器から得られる情報が重要であることを知ることが目的である。

成績評価の方法
筆頭試験

授業の概要・授業方針
この講義は単に生理機能の知識を得ることではなく、人体に起こる生命現象を真に論理的に理解しようとする姿勢を身に着けることが目的である。正常な生命活動は細胞個々にも全体としても、総体として正常に機能して初めて維持できることを強調する。
□

テキスト・参考資料等
最新　臨床検査学講座　生理学(医歯薬出版)

授業計画	講師
1.ネフロン	井上　靖久
2.体液調節	井上　靖久
3.酸塩基平衡	井上　靖久
4.内分泌総論	井上　靖久
5.微小循環	井上　靖久
視床下部・下垂体	井上　靖久
7.甲状腺、上皮小体、松果体	井上　靖久
8.副腎皮質・髄質	井上　靖久
9.その他の内分泌臓器、細胞	井上　靖久
10.生殖・性周期、初期発生	井上　靖久
11.神経伝導とシナプス伝達	井上　靖久
12.中枢神経系	井上　靖久
13.末梢神経系	井上　靖久
14.視覚・聴覚	井上　靖久
15.体性感覚	井上　靖久